



教育センターニュース

四日市市教育委員会 教育支援課
〒510-0085 四日市市諏訪町 2-2 (四日市市総合会館6階)
TEL 354-8283 (代) FAX 359-0280
ホームページ <http://www.yokkaichi.ed.jp/e-center/>



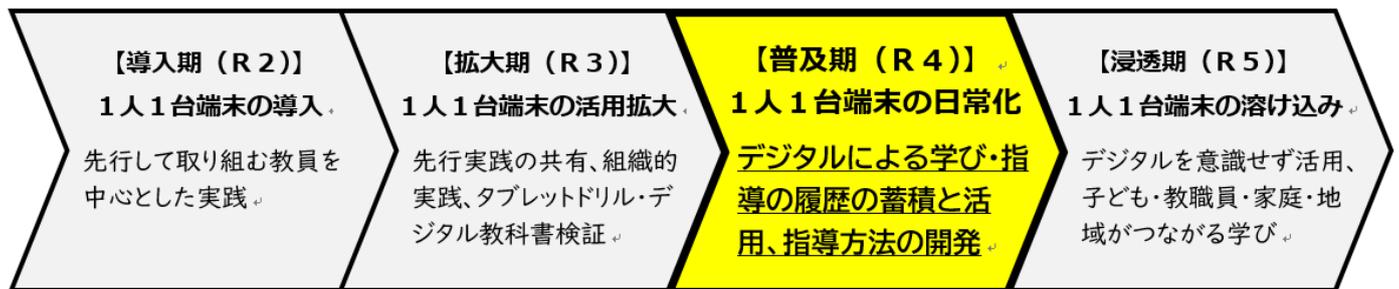
教育支援課マスコットキャラクター しえん君

教育支援課 研修・研究グループ

GIGAスクール構想～拡大期から普及期へ～

GIGA スクール構想も3年目を迎え、各校さまざまな ICT 活用の取り組みが進んでいます。昨年度は「拡大期」として1人1台端末の活用拡大を目指しましたが、今年度は1人1台端末の日常化を目指す「普及期」に入ります。この普及期である本年度末に実現したい具体的な姿は次の通りです。

- * **子どもがタブレット端末を文房具のように使用する**
 - 使用すべき場面や方法など、子どもが自分で考え選択する力を養う。
(授業中、自主学習、休み時間や家庭での使用など)
- * **ICTの効果を考えた指導方法の研究・研修**
 - 「使うことが目的」の時代は終了。よりよい授業づくりの道具へ。
- * **家庭への持ち帰りの常態化によるシームレスな学びの実現**
 - 持ち帰りは、ねらいを持って自校の方針を決定し、保護者に周知する。
 - 学習ソフト(ドリルパーク)の強みを最大限に活用する。
例) 自宅でも漢字の書き順やとめはねまでチェックできる。
- * **学びや指導の履歴の蓄積と活用**
 - 「学びの履歴の活用」 = 「個別最適な学びの第1歩」
ノープランのやりっぱなしは無意味。効果測定と検証に重点を置く。



ICT活用実践推進校 公開研修会

今年度も ICT 活用実践推進校を設置します。対象5校の公開研修会のいずれかに市立小・中学校1名以上の参加をお願いします。また、情報化推進リーダー養成講座の必須講座にもなっています。1人1台端末を授業の中でどう活用するのかを学べる貴重な機会です。期日が近づきましたら、学校掲示板に案内を掲載します。各校にて確認し、積極的にご参加ください。

日時	開催校	講師
令和 4年 6月22日(水)	大矢知興譲小学校	茨城大学 准教授 小林 祐紀
令和 4年 9月22日(木)	水沢小学校	
令和 4年10月 4日(火)	橋北中学校	
令和 4年11月14日(月)	西朝明中学校	
令和 4年11月22日(火)	河原田小学校	

教育支援課 特別支援教育・相談グループ

教育支援課 特別支援教育・相談グループでは、学校や受講される先生の多様なニーズに応じて、こちらから出向いて研修を行っています。昨年度までは、主に授業研としての要請訪問、特別支援学級担任経験3年未満の先生向けの訪問支援、相談支援ファイルの活用など様々な特別支援教育の課題に即したミニ出前研修を行ってきました。さらに令和4年度は、初めて校内の特別支援教育 Co.を担当する先生向けの支援として、訪問支援の対象と内容を拡大しました。また、研修の形態も、対面型や集合型だけでなく、状況に応じて、オンライン型の研修も取り入れていきます。

New!! 校内特別支援教育Co. 訪問支援

- 【対象】 今年度初めて校内特別支援教育 Co.になった教職員
 【時期】 5月頃～3月頃（継続訪問も可）
 【時間】 放課後1時間程度の相談及びアドバイス
 【内容】
 ・校内特別支援教育 Co.の役割について
 ・校内委員会の進め方へのアドバイス
 ・児童、生徒の見立てについての具体的なアドバイス
 ・小学校生活スタート支援について等
 ※校内委員会への同席の形での助言・校内での観察同行も行いますので、ご相談ください



ミニ出前研修（特別支援教育の基礎的な内容が中心）

- 【対象】 市内小中学校の教職員（教職経験年数の少ない先生向き）
 【形式】 個別・少人数・全体（要望に応じて柔軟に対応します）
 【時期】 5月頃～3月頃
 【時間】 1回30～60分程度（ご要望に応じて）
 【内容】
 ・通級指導教室やU-8指導の概要について
 ・相談支援ファイルの作成や活用について
 ・教育相談の方法について
 ・MIM（読みのアセスメント・指導パッケージ）の活用について
 ・支援が必要な児童生徒への具体的な支援方法について
 ・その他（オンラインでの研修も行いますのでご相談ください）



～夏季教職員研修・おすすめ講座～



研修会	日時	講師	内容
特別支援教育講座①	7月26日 (火) 午前	志村 浩二	複雑な家庭背景を持つ子の支援
特別支援教育講座②	8月5日 (金) 午前	松浦 直己	発達性ディスレクシアを抱える 子どもの支援
YESnet 研修	8月23日 (火) 午前	土田 幸子	子どもの心の傷つきを考える